

1 運営協議会の開催状況 ※ひとつづくりネットワークと共催ではなく単独で開催した学校運営協議会についても記載

回数	月日 (曜)	参加者数	議事内容 (テーマ・話題)	会の持ち方の工夫、成果・課題 等
第1回	6/14 (金)	13名	委員任命・役員選出・学校運営方針の説明と承認・年間計画の説明等	学校運営協議会と兼ねて開催。学校運営協議会、学校経営方針の説明を具体的に詳しく話し合うことで共通認識することができた。
第2回	7/11 (木)	13名	学校や地域の課題について(熟議のテーマ検討)	地域でのあいさつの充実に向けて、地域の方とふれ合う活動の充実に向けて、熟議のテーマについて協議した。
第3回	9/12 (木)	11名	ふるさと学習、あいさつ運動、働き方改革の推進について	拡大熟議での意見をもとに、具体的に各所属で取り組み方を話し合うことができた。
第4回	10/30 (水)	10名	あいさつ運動の取組について、学校評価外部アンケートの内容等・学校や地域の課題	今年度の挨拶運動の成果と課題、更なる活性化に向けた取組、また学校評価について協議した。
第5回	2/27 (木)	13名	次年度の学校経営方針(承認)・次年度の計画・学校評価最終報告等	学校運営協議会と兼ねて開催。

2 懇談会の開催状況

回数	月日 (曜)	参加者数 [主な所属(内訳)]	議事内容 (テーマ・話題)	会の持ち方の工夫、成果・課題 等
第1回	8/20 (火)	62名 [協議会委員9名・興学会8名・青パト4名・民生児童委員9名・教職員16名・小学生児童11名・中学生児童5名]	地域の方々とふれ合いを深めるためのあいさつ運動	夏休みの登校日の後に開催したことで、教職員も全員参加することができたり、中学生にも参加してもらうことができた。出し合った意見をもとに各所属事に意見交流をすることでそれぞれの立場でできることを考えることができた。
第2回	()	名 []		
第3回	()	名 []		

3 めざす子ども像 (地域像、学校像、家庭像等)

義之校精神 (五つの心) を身につけ、主体的に学び、ふるさと西江原を愛する児童の育成

4 めざす子ども像の実現に向けた地域学校協働活動のアイデア

地域の企業や地域で活躍されている方々との交流を深めることで地域のすばらしさに気づく。
地域が一丸となって西江原のあいさつ運動に取り組むことで安全安心なまちづくりを目指す。

5 地域学校協働活動の実施に係る主な連携及び支援団体

公民館 (ハートフル交流会) 地域の学校・園 (幼稚園交流) はつらつ学園 (昔遊び) 民生委員 (あいさつ運動) 社会福祉協議会 (4年総合) 市役所 (3年総合) 商工会議所 (3年総合) 井原高校 (3年総合) やすらぎセンター (4年総合) 大興産業・片山工業 (5年総合)

◆めざす子ども像（地域像、学校像、家庭像等）

義之校精神（五つの心）を身につけ、主体的に学び、ふるさと西江原を愛する児童の育成

◆活動の様子



年に2回のロングクラブには、人材バンクに登録して下さっている〇〇名人に来ていただき、生け花指導や太鼓のたたき方指導を行っています。

8月20日に拡大熟議を開催しました。「地域の方々とふれ合いを深めるためのあいさつ運動」をテーマに、地区リーダーの6年生や西江原小学校卒業生の中学生、保護者、地域の方々、教職員で熟議を行いました。現状と課題からそれぞれの立場でできることについて意見を出し合い話し合いました。



1年生は民生委員やはつらつ学園の方を招いて駒やけん玉などの昔遊びを教えていただき交流を深めました。

地域の片山さんと橋本さんに、7月の七夕展と12月に書き初め展の習字指導教室を開催しました。字形に気を付けて書けるようになりました。

◆めざす子ども像（地域像、学校像、家庭像等）

義之校精神（五つの心）を身につけ、主体的に学び、ふるさと西江原を愛する児童の育成

◆活動の様子



3年生は、綿や井原デニムをもっとたくさんの人に知ってもらうために、井原市役所、商工会議所、井原高校の方からPRの仕方について話を聞き、自分たちにもできることを考えて実践しました。多くの方が訪れる学習発表会とふれあい広場に焦点を当て、調べて分かったことを発表したり、綿の種を使ったゲームやデニムのワークショップができる店を出店したりしました。学年のまとめとして、次年度の3年生（現2年生）に向けて、自分たちが知ったことや行ったことを発表する予定です。

3年生は、保護者の方に、西江原地区の危険箇所調べに協力していただき、安全マップを作成しました。



和楽器・太鼓



詩吟



太極拳



和楽器・しのぶえ

4年から全校へ ハートフル集会
社会科の学習で公民館に行き、そこで活動される地域の方々ともっとふれ合いを深めるために毎月、第2木曜日の昼休みに学校に来ていただき、交流を深めています。今では全校のみんながいろいろな活動を楽しみ、地域の方々と仲良くなっています。



俳句



囲碁

◆めざす子ども像（地域像、学校像、家庭像等）

義之校精神（五つの心）を身につけ、主体的に学び、ふるさと西江原を愛する児童の育成

◆活動の様子



4年 西江原町元気プロジェクト
地域の3人に1人が高齢者であるという実態について学んだことをきっかけとして、高齢者はどんな生活を送り、どんな困り感をもっているのかを知るために、高齢者体験や車いす体験等を行いました。学習したことを生かして、地域の高齢者福祉施設やすらぎセンターとの交流会を行いました。



5年生は、地域で活躍する企業（大興産業・片山工業等）の工場見学やそこで働く人の働き方や生き方についての話を聞くことを通して、自分たちの生き方について考えたり、西江原の自慢として調べたりしたことを学習発表会で地域に発信しました。

さらに、大興産業のお酢を広めるプロジェクトを立ち上げ、開発部、営業部、広報部を設け商品をおPRする動画お制作したり、企業と連携して「ゆず&かりん酢」を開発して販売したりしました。

◆めざす子ども像（地域像、学校像、家庭像等）

義之校精神（五つの心）を身につけ、主体的に学び、ふるさと西江原を愛する児童の育成

◆活動の様子



6年 Ancs

シンガーソングライターの千里さんから、夢を叶えられた先生の生の声を聴かせていただいたことで、夢の実現に向け努力したいことや今の自分の在り方について考えることができました。

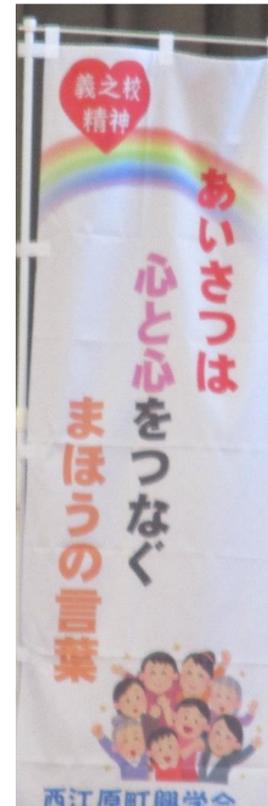
あいさつ運動

西江原町では毎月25日を「あいさつの日」とし、あいさつ運動に地域と一緒に取り組んでいます。今年度はあいさつリーダーが任命され、西江原小のあいさつ運動を引っ張ってくれています。



5年生は幼児園児を招いて、園児が楽しめるゲームや遊びを企画し、交流を深めました。

月に1度、地域ボランティアが朝学習の時間に紙芝居や絵本の読み聞かせなどおはなし会を開いてくれました。



様々な学習に関わり、交流を深めた地域の方の写真と名前を職員室前に活動写真と共に掲示しました。児童や地域の方も顔や名前を覚え、親しみをもったり行事を振り返ったりすることができました。

◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 地域のすばらしさや学習して分かったこと、自分たちの思いなどについて、保護者や地域の方に向けて広く発信することができた。
- △地域コーディネーターとの連携に課題があり、学校としてうまく活用することができなかつた。積極的に働きかけ、地域とのつながりを作っていきたい。
- ☆持続可能な活動にしていくために、次年度に向けての引き継ぎをきちんと行っていきたい。